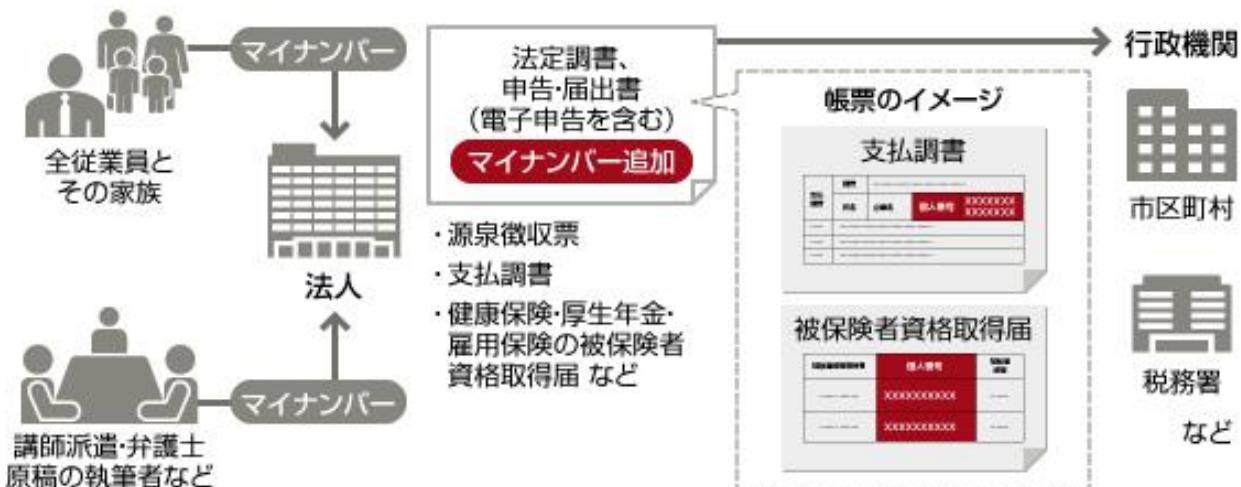


# マイナンバーBPOサービス

マイナンバー制度への対応は、企業にとって継続的な課題です。富士通のマイナンバーBPOサービスは、マイナンバーの収集、本人確認、保管、そして各種法定調書・申告書への記載といった一連の業務を、ICTを活用したBPOサービスとして提供し、お客様の負担を軽減します。

## マイナンバー制度が企業業務に与える影響

企業は、従業員およびその扶養家族に通知された個人番号、ならびに外部取引先の個人番号を適切に収集・管理し、税務手続き（源泉徴収票、支払調書など）や社会保険関連手続き（被保険者資格取得届など）に記載・提出する必要があります。また、番号法に基づく安全管理措置の遵守が求められており、情報の取り扱いに関する社内体制の整備や、従業員教育、システム対応など、企業の運用負荷は年々増加しています。



## マイナンバー制度対応で発生する主な作業

マイナンバー制度への継続的な対応には、以下の作業が伴います。

対応項目	内容
業務プロセスの追加・見直し	マイナンバーの取得から管理、利用、廃棄に至るまでのプロセスを整備します。 従業員とその家族、被保険者、個人事業主への報酬支払いなどの際に、本人確認を行った上でマイナンバーを取得します。
システム環境の整備	人事・給与・会計システム等に、従業員のマイナンバー（個人番号）や法人番号を適切に連携・管理できる機能を導入します。 マイナンバーの取得・管理ルールに基づいた各種保護措置（アクセス制限、暗号化など）を実施します。
管理体制の強化	情報漏えい防止、その他適切な管理のため、必要な安全管理措置を継続的に行います。 マイナンバーの管理方法等について、社内の個人情報管理規程などに追記し、定期的に見直します。
従業員への継続的な周知・徹底	主に個人番号関係事務を行う従業員（主に総務・人事・経理部門）へ、マイナンバーの適切な取り扱いに関する教育と周知・徹底を継続的に行います。

## マイナンバーBPOサービスの特長

富士通のマイナンバーBPOサービスを導入頂くことで、マイナンバー制度への対応に伴うお客様の作業負担増加を抑制し、システム改修コストの軽減、そして法令遵守を確実に実現します。以下にサービスの主な特長を示します。

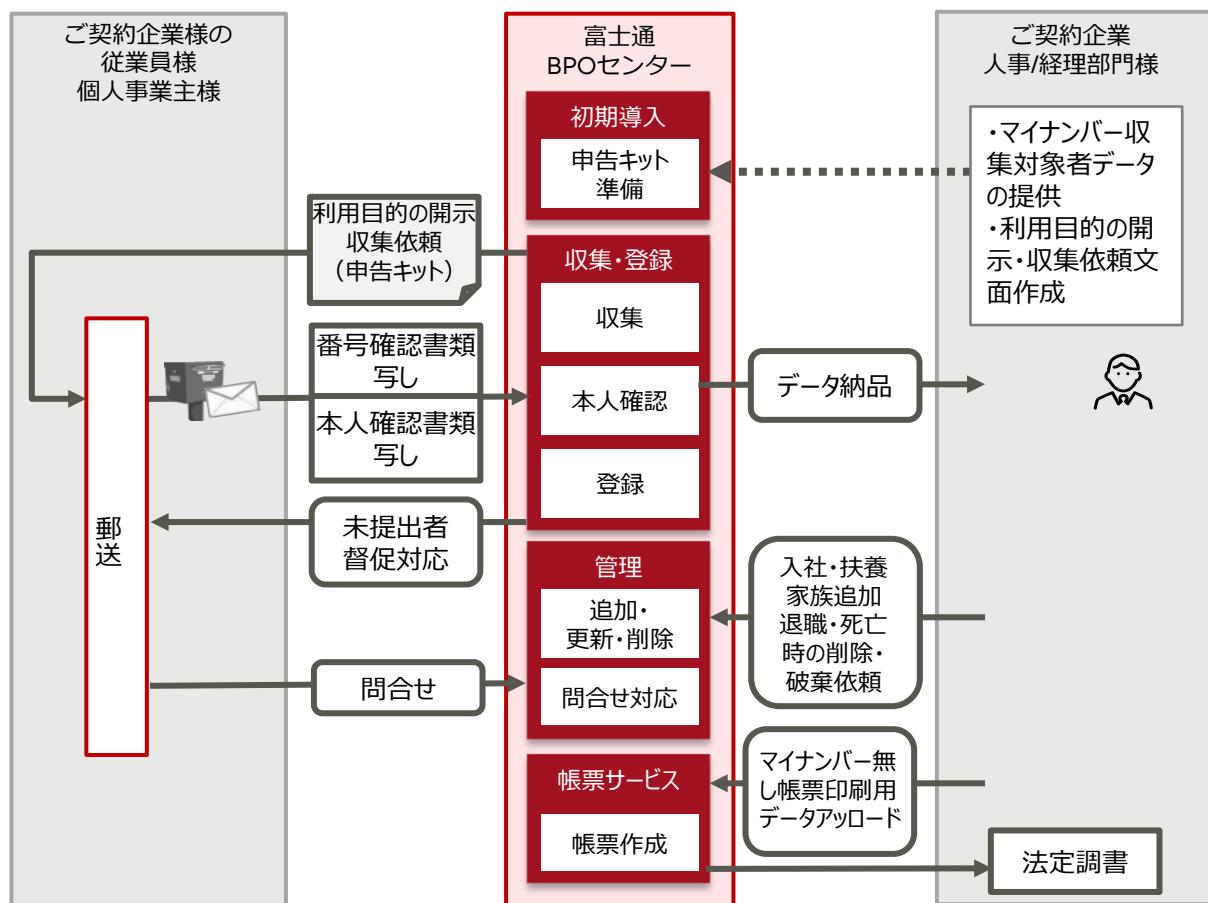


従業員やアルバイト、パート採用が多く、大量のデータ収集から本人確認などの煩雑な作業を本サービスでマイナンバーのライフサイクル全体にわたりフルサポートします。お客様の既存業務フローへの影響を最小限に抑え、作業負荷を軽減します。

人事給与システムが独自開発またはパッケージ製品を利用している場合でも、当社のマイナンバーBPOサービスは、既存システムの改修をゼロまたは最小限に抑えることで、お客様のシステム投資コストを抑制します。

マイナンバーを取り扱う際には厳格な安全管理措置が求められます。当社の長年の実績に裏打ちされた高度なセキュリティ対策と本サービスにより、お客様は煩雑な管理業務を最小限に抑えつつ、マイナンバーを安全かつ適切に取り扱うことが可能になります。

## マイナンバーBPOサービスの提供イメージ



### お問い合わせ先

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1-1

お問い合わせフォーム：<https://contactline.jp/fujitsu.com/contactform/csque03910/9101194/>